

農産物クイズ

問6

山梨県の農産物とその地域を点と点で

① やはたいも



② 大塚にんじん



③ あけぼの大豆



④ 水かけ菜



結んでみよう!

- 市川三郷町
- 都留市
- 身延町
- 甲斐市

答えは次のページへ!!

山梨県の農産物と郷土食

やはたいも(甲斐市)



「いも煮汁」は
秋の定番料理！

一般的なさといもに比べ、きめ細かい繊維とねばり気が強いのが特徴です。やわらかくてなめらかな食感です。

大塚にんじん(市川三郷町)



大塚にんじんを使用した炊き込みご飯
「にんじんめし」

大塚地域の「のっぴい」と呼ばれる土地で作られる長さが80~120cmにもなるにんじんで、カリウム・ビタミンなどの栄養素も豊富です。

あけぼの大豆(身延町)



「曙揚げ(あけぼのあげ)」は
シンプルで美味しい！

あけぼの
身延町曙地区で採取した種子を使用して、身延町内で栽培されています。一般的な大豆よりも粒が大きく甘みも強く、枝豆としても人気があります。



水かけ菜(都留市)



おひたしや
炒め物で食べら
れるよ！

冬場でも水温が10～12度を保っている
富士山のわき水で栽培されています。

おひたしやサラダ
スープ、炒め物で
食べられるよ！



クレソン(道志村)



道志村では昭和50年代からクレソンを生産しており、
くきが太く栄養があるとして好評です。

鳴沢菜(鳴沢村)



浅漬けや
しょうゆ漬けに
ぴったり★

鳴沢菜は、鳴沢村で伝統的に栽培されてきた品種で栽培の起源は江戸時代と言わ
れています。

山梨県産果物を使用した郷土食

月の栗 主な地域:甲府市、甲州市勝沼地区



お菓子職人が、偶然甲州ぶどうを砂糖みつに落としてしまいそれが冷えて固まり出来たお菓子とされています。

ころ柿 主な地域:甲州市、南アルプス市



庭先に皮を剥いた柿を並べて乾燥させる際に、太陽が当たるように「コロコロ」と転がしたことからこの名前が付けました。同じ干し柿でも「ころ柿」は水分が25～30%で白い粉が付いており水分が50%前後で柔らかいものは「あんぼ柿」と呼ばれています。